

守山養護学校の移転について

1 基本方針

- 現状の守山養護学校の教育環境と機能（義務教育段階の小児保健医療センター入院児童生徒を対象）を維持する。

2 基本条件

- 入院生活と学校生活の環境を明確に分けるため、校舎は病棟と別棟とする。

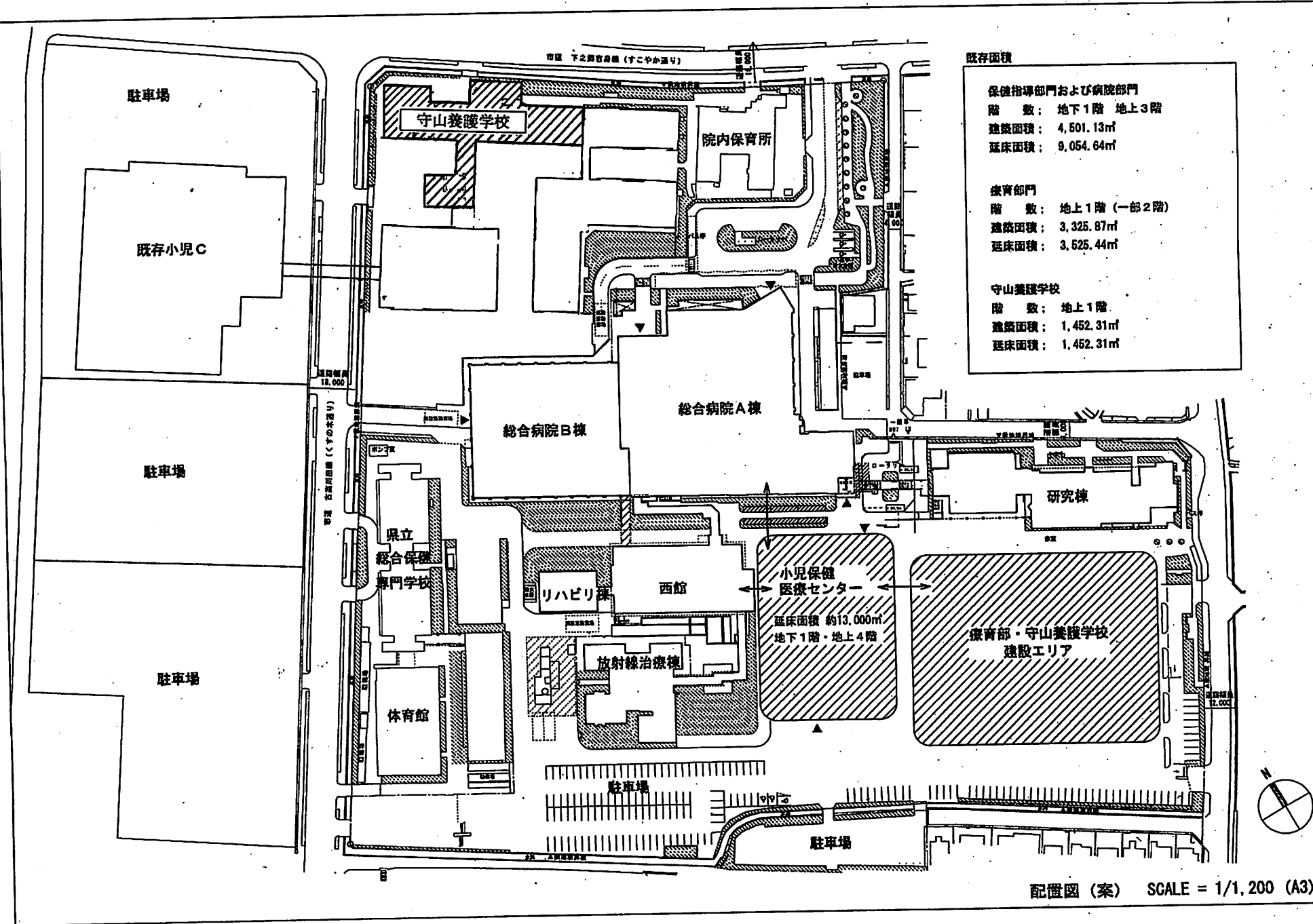
3 事業費

- 概算事業費 10.7億円（H30.8 県の財政収支見通し再試算時点）

4 今後の日程（予定）

平成31、32年度	基本設計、実施設計
平成33年度～	建築工事
平成36年1月	新校舎移転

※小児保健医療センターの新病棟は、平成36年1月供用開始予定

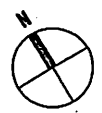


既存面積

保健指導部門および病院部門
階数: 地下1階 地上3階
建築面積: 4,501.13㎡
延床面積: 9,054.64㎡
療育部門
階数: 地上1階 (一部2階)
建築面積: 3,325.87㎡
延床面積: 3,525.44㎡
守山養護学校
階数: 地上1階
建築面積: 1,452.31㎡
延床面積: 1,452.31㎡

小児保健
医療センター
延床面積 約13,000㎡
地下1階・地上4階

療育部・守山養護学校
建設エリア



配置図 (案) SCALE = 1/1,200 (A3)